

# NEWS CLIP & AV MATERIAL



## ● ニュースクリップ&映像教材

### ■「第9回インターネット活用教育実践コンクール」募集開始

文部科学省・インターネット活用教育実践コンクール実行委員会主催による「第9回インターネット活用教育実践コンクール」では、教育に関連するさまざまな活動において、インターネットを活用した教育実践を募集する。募集ホームページ<http://www.netcon.gr.jp/>。詳細は83頁を参照。

## NEWS CLIP

### 文部科学省情報

#### ■ 平成20年度 [第12回] 文化庁メディア芸術祭作品募集

文化庁メディア芸術祭実行委員会では、新しい表現技法を開拓して制作した創造性あふれるメディア芸術作品及び作者を顕彰するとともに、その創作活動を支援することを目的に下記の要領によりメディア芸術作品を募集している。

〈募集期間〉 平成20年9月26日(金)必着。

〈募集部門〉 ○アート部門 ○エンターテインメント部門 ○アニメーション部門 ○マンガ部門

〈応募条件〉 平成19年10月6日から平成20年9月26日までの間に完成、または完成作品として発表された作品が対象。

- ・プロ、アマチュアを問わない。
- ・自主制作作品、商業目的作品も問わず応募可能。
- ・各部門とも作品のテーマや内容、手法は自由。
- ・他のコンテストに応募、もしくは受賞した作品も応募可能。応募作品数の制限はないが、同一作品を複数の部門に重複して応募することはできない。

・マンガ部門は連載中の作品も応募可能。  
〈各賞・贈呈式〉 部門ごとに、大賞(文部科学大臣賞)1作品、優秀賞4作品、奨励賞1作品を選定。

各賞に、賞状、トロフィー、副賞を贈呈。平成21年2月3日(火)贈呈式。受賞作品展は、平成21年2月4日(水)～15日(日)、国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)において開催予定。

〈問い合わせ・作品の送付先〉

文化庁メディア芸術祭事務局CG-ARTS協会内  
〒104-003 東京都中央区京橋1-11-2

TEL03-3535-3501 <http://plaza.bunka.go.jp/q/>

### AV情報

#### ■ 青少年教育フォーラム研究紀要第9号投稿原稿募集

(独)国立青少年教育振興機構では、青少年教育の振興に資するため、広く青少年教育関係者から青少年教育に関する理論や実践的な調査研究の成果を募り、その発表の場とすることを目的として、研究紀要を年1回発行しており、今年度も投稿原稿を下記の要領にて募集する。

〈テーマ〉 青少年教育に関するもの。

①青少年教育に関する課題解決のための実証的・先進的な取り組み②地域のニーズや課題を踏まえた効果的な実践活動の推進③青少年教育施設の役割④青少年の団体活動の意義やその成果

〈投稿原稿の種類〉 論文（研究ノートを含む）、報告（調査報告、実践報告、事例紹介等）、資料（青少年教育に関する各種データ、情報等）

〈投稿の事前申し込み〉 事前に「投稿原稿連絡票」（ホームページ等により入手）に必要事項を記入し、平成20年9月16日（火）までに送付のこと。

〈原稿提出期限〉 平成20年10月14日（火）

〈問い合わせ先〉（独）国立青少年教育振興機構本部教育事業部調査研究・情報課調査研究係

TEL 03-6407-7741～2

E-mail honbu20chosa@niye.go.jp

## 研究会情報

### ■（独）メディア教育開発センター「教育著作権セミナー」開催中

（独）メディア教育開発センターでは、大学と共催により、標記セミナーを開催している。

〈日程〉 平成20年9月2日（火）名古屋大学、9月8日（月）北海道大学、9月12日（金）京都大学、9月26日（金）広島大学、9月30日（火）東京大学、11月10日（月）香川大学。各会場とも、13:00～17:00までの予定。参加費は、無料。

〈内容〉 同センターの尾崎史郎教授（元文化庁マルチメディア著作権室長）が「教育に関する著作権の基礎知識」「著作物を利用する際の権利処理」「学内で作成した教育用コンテンツの権利帰属」等、著作権に関する基礎的な知識と実践的な能力の修得を目的とした講義と質疑応答による個別事例等の解説を行う。

〈対象〉 大学等の教員、事務職員、その他著作権に関する知識を必要とする人。なお、共催大学以外の方も参加可能。参加申し込みは同センターのホームページ（<http://www.nime.ac.jp/seminar>）から。

〈問い合わせ先〉（独）メディア教育開発センター  
TEL043-276-1111

### ■ CEATEC JAPAN 2008

情報通信ネットワーク産業協会、（社）電子情報技術産業協会、（社）コンピュータソフトウェア協

会の3団体により、標記の展示会を下記の要領にて開催する。

〈日程〉 平成20年9月30日（火）～10月4日（土）。時間は各日による。

〈場所〉 幕張メッセ（千葉県美浜区中瀬2-1）

〈内容〉 通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した、最新の技術・製品・システム・ソフトを一堂に集め展示。他、海外からのゲストスピーチなど。

〈申し込み・詳細について〉 事前登録者は無料。登録は<https://service.ceatec-japan.net/ja/>から。

### ■ 第15回「日本教育メディア学会年次大会」を開催

日本教育メディア学会では、標記年次大会を下記の通り開催する。

〈日時〉 平成20年10月18日（土）12:00～17:30、同19日（日）8:30受付～16:30

〈場所〉 愛知淑徳大学長久手キャンパス（愛知県長久手長片平9）

〈内容〉 ○ワークショップ「映像による効果的なプレゼンテーション—授業における新活用法—」  
○シンポジウム「市民とメディア—メディアリテラシーと情報発信—」  
○課題研究①デジタル時代の放送教育②デジタルにおける映像教材の教育的利用の在り方と利用観点の明確化③映像教育と制作実習④国際協力、国際理解のための教育メディア活用

〈問い合わせ先〉 日本教育メディア学会事務局  
TEL042-329-7344

## 短 信

■（株）内田洋行では、7月21日付で代表取締役社長に、柏原孝氏が就任した。前代表取締役社長向井眞一氏は、代表取締役会長に就任した。

■（株）映像舎は、下記へ移転した。  
〒471-0868 愛知県豊田市神田町2-5-3ひまわり神田町ビル北館  
TEL0565-35-2288 FAX0565-32-3080

■（株）学習研究社デジタルコンテンツ事業部は、下記へ移転した。  
〒141-8510 東京都品川区西五反田2-11-8  
TEL03-6431-1407 FAX03-6431-1709

■ 前（財）日本視聴覚教育協会評議員福生勁吾氏が、8月14日ご逝去された。享年79歳。

## AV MATERIAL

### 文部科学省選定作品

- 7月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD  
 特選「仙人のおくりもの」〔紙〕12枚〈幼稚園、小学校（低学年）／幼児、教養〉（株）童心社  
 「したてやのプンプルばあさん」〔D〕32分〈小学校（低・中学年）、国語〉羽衣国際大学  
 「それでもお金、借りますか？多重債務の落とし穴」〔D〕27分〈高等学校、特別活動〉（株）桜映画社  
 「里山っ子たち」〔D〕110分〈少年・青年・成人、教養〉（株）桜映画社  
 「健康診断を受けてよかったー特定健診・特定保健指導／がん検診ー」〔D〕25分〈青年・成人、健康・スポーツ（健康・体力づくり）〉（株）桜映画社  
 「見えないものを見つけたい！ー加速器の過去・現在・未来ー」〔D〕29分〈青年・成人、教養・情操（自然科学）〉（株）桜映画社

### 放送番組・web配信

#### 中学生日記

- （土）19:15～19:44／NHK教育  
 翌週（土）14:00～14:29／再放送 NHK教育  
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

- 6日【“謎の？” 転校生】「ボクの秘密と彼女のウソ」後編
- 13日「家族の歩き方」
- 20日「<sup>チュー</sup>中ニング・バケーション」
- 27日「図書館パラダイス」（仮）

#### 発見！人間力

- ※放送曜日・時間は地域によって異なります。  
 〈放送についての問い合わせ〉  
 （財）民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

- 19回 6日「島よ！よみがえれ」  
 昔の自然が失われつつある久米島で、昔の海岸

にするためにコンクリート護岸をなくそうと、一人もくもくとサガリバナという木を増やす活動を始めた宇江原さんの姿を伝える。（沖縄テレビ）

#### ■ 20回 13日「海が伝えるメッセージ」

宮崎県日南市立鵜戸中学校で始まったサーフィン授業。地元の自然のすばらしさ、人々のあたたかさに触れる生徒たちは、教科書からは学べない、かけがえのないものに気づきはじめる。（宮崎放送）

#### ■ 21回 20日「みんなの夢をミュージカルにのせて」

「障がいのある子どもたちが音楽と触れ合う場を提供したい」。仁科さんが中心となって始めた仙台市のNPO法人「ミュージズの夢」は今年8月、手づくりのミュージカルを上演。子どもたちのミュージカルに取り組む姿を伝える。（東北放送）

#### ■ 22回 27日「コシは強くイキ長くーリハビリうどん日記ー」

理学療法士の新井さんが立ち上げた新井リハ工房は、一つ屋根の下にデイサービスセンターとうどん屋が一緒になったリハビリ施設。リハビリの目的は機能回復であり、その最高の状態は働くことだと考える新井さんの姿を追う。（新潟放送）

#### エル・ネット

- （独）科学技術振興機構が配信している「サイエンスチャンネル」がエル・ネットでも視聴可能に。  
 今月の主な新着コンテンツは、下記の通り（<http://www.elnet.go.jp>）。  
 〈2ch 新着順〉  
 ○「博物館資料の収集から展示まで 島根県立古代出雲歴史博物館」〈島根大学生涯学習教育研究センター制作〉  
 〈3ch こどもコンテンツ〉  
 ○「ことばに力があるんだ」  
 ○「にんじゃっ子キャンプ」  
 ○「歩いて感じよう！山からのメッセージ」  
 ○「草笛吹いて 道草遊び」  
 〈（独）国立青少年教育振興機構制作〉  
 〈5ch サイエンスチャンネル〉  
 ○「Moe in the Black Box 情報の世界」  
 〈（独）科学技術振興機構制作〉